

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年6月23日
【会社名】	ヨネックス株式会社
【英訳名】	YONEX CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 林田 草樹
【本店の所在の場所】	東京都文京区湯島三丁目23番13号
【電話番号】	03(3839)7112
【事務連絡者氏名】	常務取締役 米山 修一
【最寄りの連絡場所】	東京都文京区湯島三丁目23番13号
【電話番号】	03(3839)7112
【事務連絡者氏名】	常務取締役 米山 修一
【縦覧に供する場所】	ヨネックス株式会社新潟生産本部 (新潟県長岡市塚野山900番地1) ヨネックス株式会社東京工場 (埼玉県草加市手代町1032番地9) ヨネックス株式会社大阪支店 (大阪府大阪市天王寺区小橋町8番3号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成29年6月21日付で金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、臨時報告書を提出いたしました。一部訂正すべき事項がありましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

2 報告内容

(2) 当該決議事項の内容

第3号議案 退任取締役に対する退職慰労金贈呈の件

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

3【訂正内容】

訂正箇所は_____ 野で示しております。

(2) 当該決議事項の内容

第3号議案 退任取締役に対する退職慰労金贈呈の件

(訂正前)

取締役を退任する連下千歳氏に対し、在任中の労に報いるため退職慰労金を贈呈することを決議する
 ものであります。

(訂正後)

取締役を退任する連下千歳氏に対し、在任中の功労に報いるため退職慰労金を贈呈する。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

(訂正前)

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	可決要件	決議の結果 (賛成の割合)
第1号議案	173,866	4,327	-	(注)1	可決(97.57%)
第2号議案				(注)2	
米山 勉	177,117	1,076	-		可決(99.40%)
林田 草樹	168,289	9,904	-		可決(91.44%)
柳 敬一郎	177,006	1,187	-		可決(99.33%)
米山 修一					可決(99.33%)
小林 和夫					可決(99.33%)
海老原宏明					可決(99.33%)
マイケル モリズミ					可決(99.33%)
大坪 富貴子					可決(99.33%)
第3号議案	141,624	36,134	435	(注)1	可決(79.48%)

(注)1.出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。

2.議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

(訂正後)

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	可決要件	決議の結果 (賛成の割合)
第1号議案	<u>180,475</u>	<u>7,775</u>	-	(注)1	可決(95.87%)
第2号議案				(注)2	
米山 勉	<u>181,952</u>	<u>4,299</u>	<u>1,999</u>		可決(96.65%)
林田 草樹	<u>183,975</u>	<u>4,275</u>	-		可決(97.73%)
柳 敬一郎	<u>187,442</u>	<u>808</u>	-		可決(99.57%)
米山 修一	<u>187,443</u>	<u>807</u>	-		可決(99.57%)
小林 和夫	<u>187,443</u>	<u>807</u>	-		可決(99.57%)
海老原 宏明	<u>185,442</u>	<u>809</u>	<u>1,999</u>		可決(98.51%)
マイケル モリズミ	<u>187,621</u>	<u>629</u>	-		可決(99.67%)
大坪 富貴子	<u>187,622</u>	<u>628</u>	-		可決(99.67%)
第3号議案	<u>175,652</u>	<u>12,434</u>	<u>164</u>	(注)1	可決(93.31%)

(注)1. 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。